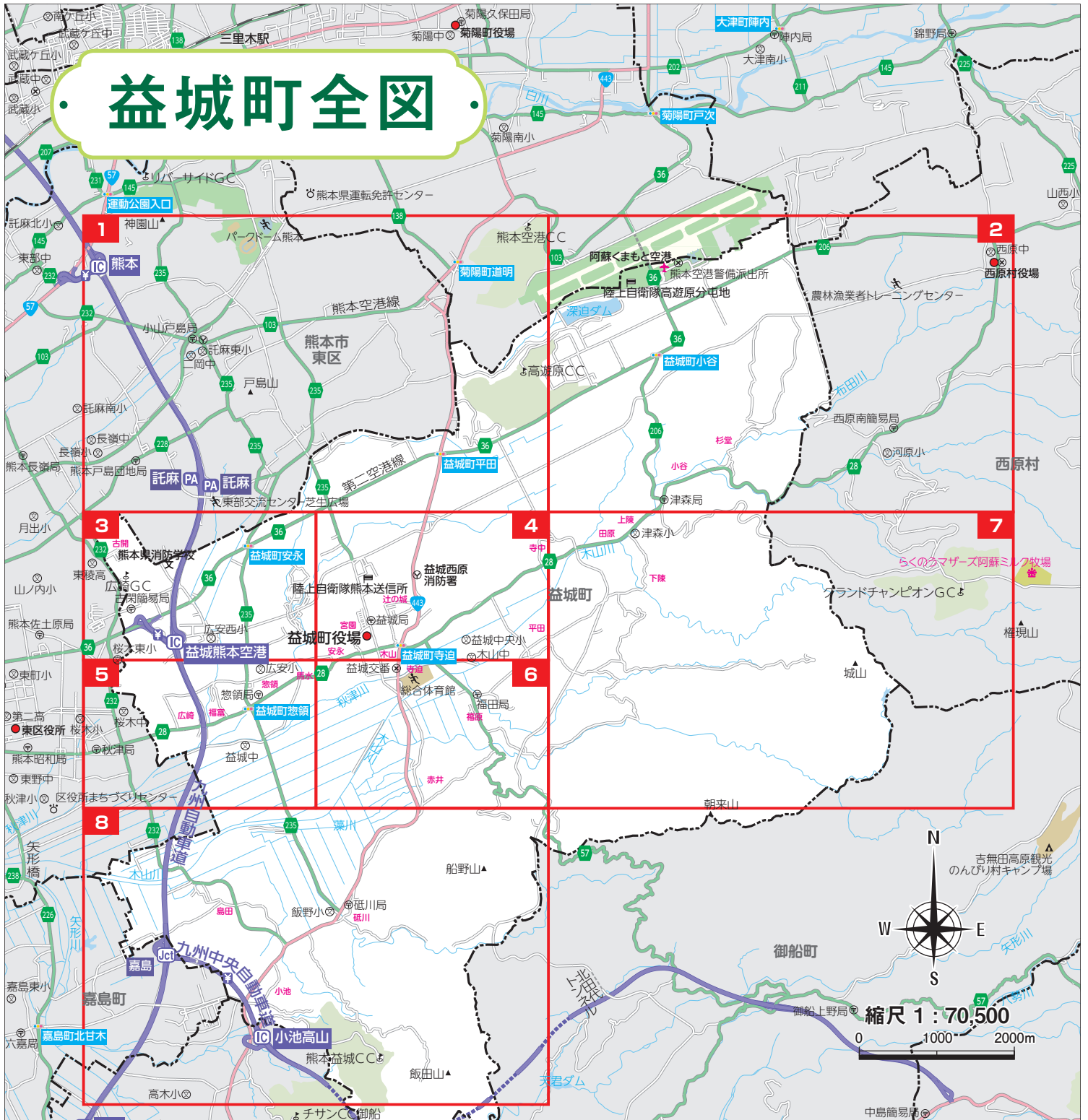


益城町全図



洪水浸水想定区域とは

「計画規模」と「想定最大規模」の降雨について

洪水を引き起こす雨量については、「計画規模」の降雨と「想定最大規模」の降雨の2種類があります。計画規模の降雨とは、1/100～1/200年程度の割合で発生する降雨量を想定したもので、河川整備など洪水防御に関する計画の基本となる降雨です。一方で、想定最大規模の降雨とは、想定し得る最大規模の降雨のことで、1/1000年程度の割合で発生する降雨量を想定しています。この想定に基づき示したものが洪水浸水想定区域です。

注意 事項

土砂災害警戒区域や浸水想定区域に指定されていない区域であっても、災害が発生しないというものではありません。危険を感じたら速やかに安全な場所に避難してください。また、作成に関しては、最新の注意を払っておりますが、縮尺の関係上、実際とは若干の誤差が生じている場合があります。詳細については、町、県の出先機関である上益城地域振興局、あるいは熊本県土木部砂防課、河川課にお問い合わせください。